

省燃油操業実証事業について、 3つの疑問に答えます!



5隻以上集まらないといけないの?



違います!

複数の経営体で2隻以上なら参加できます。



燃油使用量や水揚げ金額の
基準となるのは平成19年だけ?



違います!

「平成18年」、「平成17年」、「平成18年と17年の平均」の中からも基準としてふさわしい年を選べます。このほか、水産庁長官の特認により基準年を設定することもできます。

※特認を希望する場合は漁協・漁連に相談してください。



水揚げ金額の増加分が燃油費の
増加分よりも多くなったら、
もうけ分まで国に返還するって本当?



違います!

実際の燃油費を超えて返還する必要はありません。
その増加分はすべて漁業者の収入になります。

※ 具体的には次のページをご参照ください。

お問い合わせ先

水産庁資源管理部沿岸沖合課 漁船漁業対策室

〒100-8907

東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL. 03(3502)8469 担当: 保科、永田、和澤

FAX. 03(3501)1019

**水揚げ金額が増加した場合、
助成額が減少。
または助成額がもらえないことにも!?**

燃油費増加を水揚げ金額の増加でカバーできない! ということが
ないよう、燃油費増加分の最大9割について助成するものです。

水揚げ金額が増加した場合、徐々に助成額は減額し、燃
油費の増加分相当まで増加した場合、助成額は0(ゼロ)
となります。ただし、それ以上に水揚げ金額が伸びた場合
には、その増加分はすべて漁業者の収入となります。

